

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和7年2月19日

質問者氏名 杉森 弘之 ㊞

牛久市議会議長 殿

会派代表質問	○	一括方式
		一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1, 令和7年度予算編成方針	<p>(1) 市長公約の1年半の達成状況と、未達成部分に対する対応としての「牛久市第4次総合計画 第2期基本計画」そして新年度予算案での具体化</p> <ul style="list-style-type: none">①子どもの医療費ゼロ マル福の今後の取組み②教育格差ゼロ 総合計画第2章市民の割合目標値24.0%の意味 児童生徒の割合25.0%と4年前C&S質問紙61.8%との相違 CEFRA1レベル以上取得率の目標値を65.0%の意味 コミュニティスクールとPTAのあり方③小中学校の給食費ゼロ 市民の評価、今後の対応④市役所窓口の待ち時間ゼロ 現状評価、窓口対応の好意的評価 目標値60.0%の見解、取扱業務・開庁時間の見直し方針⑤災害時の逃げ遅れゼロ 現状評価、東海第二原発事故時の避難計画の進捗状況⑥交通弱者・移動困難者ゼロ 現状評価と地域連携公共ライドシェア、⑦介護待機者ゼロ 現状評価、⑧牛久シャトーやエスカードビルの空きテナントゼロ 補助制度の効果、テラス・ド・オエノンとバーベキュー・ガーデン、事業再生と企業再生 <p>(2) 牛久市の少子高齢化・人口減少対策</p> <ul style="list-style-type: none">①牛久市人口ビジョンの見直し 何が適正で何が不適性だったか 総括が弱いのでは <p>(3) 職員構成と働き方改革と関連して</p> <ul style="list-style-type: none">①常勤職員不足、低い給与水準、長時間労働、療養休暇取得者の多発、などの改善②会計年度任用職員 常勤採用の積極化、年齢構成のバランスと年齢制限の撤廃③障がい者雇用政策 人口構成5%より高い障がい者雇用率に、 障がい者の様々な能力の発揮で誰にも優しいまちに、牛久市の魅力づくりにも